

エフエム群馬放送番組審議会議事録

1 開催年月日 令和5年4月11日(火) 14時00分～15時00分

2 開催場所 エフエム群馬3F会議室

3 委員の出欠

委員総数 7名

出席委員 5名

出席委員の氏名

小 淵 紀久男 委員長

佐 嶋 洋 子 委員

佐 藤 貴 昭 委員

串 田 洋 介 委員

須 田 真 理 委員

放送事業者側出席者名

塚 越 正 弘 代表取締役社長

金 井 政 人 取締役

若 井 孝 仁 編成報道部 統括プロデューサー

角 田 侑 子 事務局(編成部員)

4 議 題

(1) あいさつ

(2) 報告・説明

(3) 意見交換

5 議事の概要

(1) あいさつ(小淵委員長)

本日も審議の程、よろしくお願いたします。

(2) 報告・説明(若井編成報道部統括 プロデューサー)

<今後実施の特番・企画等>

■4/12(水) 19:00～19:55

FM GUNMA Artist Program 『NOTICE～BUCK-TICK SPECIAL』

■出演: 櫻井敦司(BUCK-TICK)

■MC：田中 香 (FM GUNMA アナウンサー)

注目のアーティストをピックアップする FM GUNMA の特番シリーズ「NOTICE」。今回はデビュー35周年の群馬のバンド BUCK-TICK ボーカル櫻井敦司が登場。ニューアルバム「異空 -IZORA-」の特集、BUCK-TICK と藤岡市観光協会とのコラボ企画の話のほか、リスナーからの質問・メッセージに答える 55 分間。

■4/13 (木) 11:30～11:55

【新番組】月一プログラム『Anna の限界までしゃべらせて!』

(毎月第2木曜日に放送)

MC：A n n a

群馬県高崎市出身

2000年1月31日生まれ 血液型:B型

日本とロシアをルーツに持つ、日露バイリンガル。

14歳より独学でアコースティックギターを始め、

自分の経験、想いを歌に乗せる楽しさを覚える。

2017年「ひとりの世界」でCDデビュー。

弾き語りをしてみたり、いただいたメールを読んだり、二次元について等、好きな物を限界までしゃべりまくる番組

■4/11 (火) ～群馬クレインサンダーズ「群馬マスコミ3社スペシャルゲーム」
観戦チケットプレゼント

■4/15 (土) 12:00～12:55

FM GUNMA Artist Program 『NOTICE I ROCKS 2023 SPECIAL』

出演：LACCO TOWER、BRADIO、Dizzy Sunfist、kobore、

Ivy to Fraudulent Game

FM GUNMA では、4/7(金)～9(日)の3日間、伊勢崎市文化会館で開催された LACCO TOWER 主催フェス「I ROCKS 2023」で、LACCO TOWER と出演バンドの公開収録の様子を放送。

■4/22 (土) 19:00～21:00 JFN 特番『EARTHDAY SPECIAL 2023 TO THE FUTURE
From INI～アナタと学ぶ 未来のカタチ～』

MC：INI

ゲスト：マシンガンズ滝沢、

大空幸星 (特定 NPO 法人「あなたのいばしょ」理事長)

パーソナリティをつとめるのは、JFN36局で金曜25時～レギュラー番組『From INI』を放送中の INI。ゲストには、ごみ収集会社で働くお笑い芸人・マシンガンズ滝沢、

特定NPO法人「あなたのいばしょ」理事長・大空幸星。INIが、第一線で活動するゲストから環境や社会課題についてリスナーとともに学ぶ番組。

■4/25（火） 10:00～16:50

FM GUNMA 『1DAY リクエスト「歌の贈りもの」』

MC：内藤聡、田中香（FM GUNMA アナウンサー）

今回の1day リクエストは「歌の贈りもの」大リクエスト大会。家族、友達、恋人、先輩・後輩、先生そして自分へ。普段言えない気持ちを「歌の贈りもの」としてプレゼント。リクエスト曲は勿論、メッセージやリスナー生電話繋ぎも予定。約5時間の生放送。

■4/29（土） 12:00～12:55

『フラフル公開生放送 in 道の駅 八ッ場ふるさと館』

MC：玉城ちはる、大津瑛寛（FM GUNMA アナウンサー）

開館10周年を迎えた「道の駅八ッ場ふるさと館」から金曜レギュラー番組「FRIDAY フルスロットル!!!」が初めての公開放送。

■5/7（日） 「前橋中心商店街ツナガリズム祭り」

10:00～16:00 公開生放送 9:30～10:00、13:00～13:55

ゲスト なかやまきんに君

6 番組試聴

（1）試聴番組

特別番組 『オヤジロッカー2023』

放送日時：3/12（日） 19:00～19:55 放送

※12:49～13:30 は別番組を放送、16:00～16:50 はPOTLUCK とコラボとして放送

進行：大津 瑛寛（FM GUNMA アナウンサー）

内容：FM GUNMA と桐生市スポーツ文化事業団がお贈りする、社会人のための大コピー大会。有観客での開催は4年ぶりの開催。バンドメンバーの平均年齢25歳以上が出場条件。県内外の約40組から応募があり、今年ベストロッカーは「聖飢魔（せいきま）II」をコピーしたバンドだった。3/5（日）に美喜仁桐生文化会館小ホールで実施したこのFINAL LIVE の模様を放送。

7 意見交換

（1）意見内容

ア 報告を受けての意見。

特になし

イ 試聴番組についての意見

- ・テンポがよく、聴きやすく、無駄がない番組だと感じた。
- ・バンドメンバーのコメントに落ち着きがあり、アナウンサーも淡々と番組を進行していたが、もう少しだけの方がおもしろかったのではないかな。
- ・バンドメンバー同士の会話を放送した方が、大人になってもコミュニティーに参加すると楽しいということを伝えられると思う。
- ・バンドの演奏のみが聴こえるように音が編集されていたが、観客の歓声も放送にのせた方が臨場感が出てよかったのではないかな。
- ・4年ぶりに有観客で実施された様子を、ぜひ放送で聴きたかった。
- ・アナウンサーの進行が上手だった。
- ・女性も出場しているので、「オヤジロッカー2023」というイベント名は、適切でないと思う。

エフエム群馬の回答

- ・約20年前に「ロッカーズ」という大会を始めたが、「オヤジロッカー」は、当時から音楽に取り組んでいて今現在も活動しているバンドに、活躍する場所を提供しようという趣旨で始めた大会。「オヤジ」というのは、20年後も活躍しているという意味。
- ・出場者が楽しそうに演奏しているのが伝わってきて、年だからと遠慮せずにやりたいことに取り組んでいこうと勇気をもらえた。
- ・番組内ではアナウンスがなかったが、多数の応募があったということなので、人気のある大会なのだということを前面に押し出したほうがよいと思う。
- ・審査員の紹介や、審査の過程を番組内で説明した方がよかった。

ウ その他の番組への意見

特になし

エ エフエム群馬全体に対する意見

特になし

8 審議機関の答申又は改善意見に対して取った措置及び年月日

答申又は改善意見なし。

9 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

(1) 放送 4月29日(土) 20:55 番組審議会報告番組内

(2) 書面 4月30日(日) 上毛新聞に掲載

本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム群馬ホームページ内

令和 5年 4月 25日 議事録確認

エフエム群馬放送番組審議会

委員長 小淵 紀久男